

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 ヨシコン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5280 URL <http://www.yoshicon.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田立志
 問合せ先責任者(役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 吉田尚洋 (TEL) 054-205-6363
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	11,592	31.5	1,033	85.4	1,024	88.4	617	108.2
25年3月期第3四半期	8,816	14.0	557	34.4	543	40.9	296	49.2

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 625百万円(104.2%) 25年3月期第3四半期 306百万円(40.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	83.27	—
25年3月期第3四半期	39.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	20,146	10,650	52.8
25年3月期	18,771	10,124	53.9

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 10,647百万円 25年3月期 10,121百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,300	17.6	2,450	15.0	2,400	14.2	1,450	13.2	195.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

なお、平成25年7月3日付でイーグル商事株式会社の全株式を取得し、連結の範囲に含めております。また、平成25年9月2日付で株式会社ワイシーエムを設立し、連結の範囲に含めております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期3Q	8,030,248株	25年3月期	8,030,248株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	614,562株	25年3月期	612,303株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期3Q	7,416,137株	25年3月期3Q	7,436,308株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
（継続企業の前提に関する注記）	8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	8
（セグメント情報等）	8
（重要な後発事象）	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や金融緩和政策などの成果により、円安や株価の上昇が進み、企業業績の好転や個人消費に持ち直しの傾向が見られ、全体としては緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、新興国の景気減速懸念など、国内景気において下振れとなるリスクをかかえております。

当社グループが属する不動産業界でも、低金利融資の継続、住宅ローン減税や贈与税の非課税枠の特例措置などの政策に加え、消費税増税前の駆け込み需要などにより住宅着工戸数も安定した状態で推移し、不動産価格も持ち直しの傾向にあります。このような環境下にあつて、当社グループの不動産事業分野では、分譲マンションや分譲宅地などの販売物件の早期商品化に取組むとともに、積極的な企業誘致活動を推進してまいりました。

また、建設土木業界におきましては、引き続き厳しい受注競争下にあります。環境事業分野では、太陽光発電設備関連製品の販売を強力に推進するとともに、不動産事業分野との連携強化により受注量の確保と販売価格の引き上げを実現すべく活動してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は115億92百万円（前年同四半期比31.5%増）、営業利益は10億33百万円（前年同四半期比85.4%増）、経常利益は10億24百万円（前年同四半期比88.4%増）、四半期純利益は6億17百万円（前年同四半期比108.2%増）となり、大幅な増収増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①レジデンス事業

レジデンス事業におきましては、平成25年12月完成の分譲マンションや在庫分譲マンションの引渡しを行いました。これら在庫物件や新規分譲マンションの広告宣伝費の発生により、減収減益となりました。

この結果、売上高は17億34百万円（前年同四半期比31.3%減）、セグメント損失は28百万円（前年同四半期は4億10百万円のセグメント利益）となりました。

②不動産開発事業

不動産開発事業におきましては、藤枝市・島田市・静岡市内などの宅地分譲用地や静岡市・磐田市内の賃貸収益物件及び島田市・焼津市内の商工業施設用地の引渡しが行われ、大幅な増収増益となりました。

この結果、売上高は32億23百万円（前年同四半期比192.5%増）、セグメント利益は7億95百万円（前年同四半期は10百万円のセグメント利益）となりました。

③賃貸・管理事業

賃貸・管理事業におきましては、分譲マンションの新規引渡しによりマンション管理収入は増加したものの静岡市内などの賃貸収益物件の販売により賃貸収入が減少したことなどにより、減収減益となりました。

この結果、売上高は9億12百万円（前年同四半期比3.5%減）、セグメント利益は2億43百万円（前年同四半期比5.2%減）となりました。

④環境事業

環境事業におきましては、公共事業の縮減が継続する中、太陽光発電設備関連製品の販売引渡が行われたことに加え、当連結会計年度より本格的に始まった自社の売電事業などにより大幅な増収増益となりました。

この結果、売上高は55億22百万円（前年同四半期比36.3%増）、セグメント利益は2億26百万円（前年同四半期比269.1%増）となりました。

⑤ その他

その他事業におきましては、新規店舗開店効果や衣料品の売上などにより、増収増益となりました。

この結果、売上高は1億98百万円（前年同四半期比4.9%増）、セグメント利益は46百万円（前年同四半期比41.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は201億46百万円（前連結会計年度比7.3%増）となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金などが減少したものの、販売用不動産や現金及び預金などが増加したことにより、139億55百万円（前連結会計年度比14.1%増）となりました。固定資産は、減価償却費の計上などにより、61億90百万円（前連結会計年度比5.4%減）となりました。

(負債)

流動負債は、1年内返済予定の長期借入金が減少したものの、短期借入金や支払手形及び買掛金が増加したため、67億19百万円（前連結会計年度比9.0%増）となりました。固定負債は、長期借入金の増加などにより、27億76百万円（前連結会計年度比11.9%増）となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は106億50百万円（前連結会計年度比5.2%増）となりました。純資産の増加の主な要因は、利益剰余金の増加などによるものであります。

(自己資本比率)

当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は52.8%（前連結会計年度比1.1ポイント減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、不動産事業分野では、第4四半期連結会計期間以降での竣工を予定している分譲マンションや宅地分譲用地などの販売物件の工事は順調に推移しており、成約状況も好調に経過しております。また、環境事業分野でも、太陽光発電設備関連製品や建築用製品の販売引渡は順調に推移するものと思われます。

したがって、平成26年3月期の業績予想について、現時点では、平成25年4月30日公表の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、平成25年7月3日付で、イーグル商事株式会社の全株式を取得し、連結の範囲に含めております。また、平成25年9月2日付で、株式会社ワイシーエムを設立し、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,236,657	1,355,243
受取手形及び売掛金	1,303,657	1,193,067
商品及び製品	627,181	631,137
仕掛品	5,937	6,593
原材料及び貯蔵品	38,848	35,538
販売用不動産	8,571,869	10,123,687
未成工事支出金	53,422	64,502
その他	416,991	566,533
貸倒引当金	△25,752	△20,500
流動資産合計	12,228,813	13,955,804
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,052,322	1,948,876
土地	2,498,947	2,496,163
その他（純額）	1,307,639	1,187,752
有形固定資産合計	5,858,909	5,632,792
無形固定資産	47,903	47,812
投資その他の資産		
その他	689,226	569,366
貸倒引当金	△53,813	△59,123
投資その他の資産合計	635,412	510,242
固定資産合計	6,542,226	6,190,848
資産合計	18,771,039	20,146,652
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,485,538	1,741,170
短期借入金	2,496,150	3,680,150
1年内返済予定の長期借入金	923,067	409,554
未払法人税等	295,692	285,921
賞与引当金	50,324	21,920
役員賞与引当金	80,000	—
その他	835,063	580,885
流動負債合計	6,165,836	6,719,603
固定負債		
長期借入金	1,633,872	1,954,068
資産除去債務	14,812	15,078
その他	831,903	807,477
固定負債合計	2,480,588	2,776,624
負債合計	8,646,424	9,496,228

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,652,065	1,652,065
資本剰余金	1,854,455	1,854,455
利益剰余金	6,796,645	7,317,777
自己株式	△198,835	△201,866
株主資本合計	10,104,330	10,622,431
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,701	33,049
繰延ヘッジ損益	△13,133	△8,107
その他の包括利益累計額合計	17,568	24,942
少数株主持分	2,716	3,049
純資産合計	10,124,615	10,650,423
負債純資産合計	18,771,039	20,146,652

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	8,816,075	11,592,047
売上原価	6,891,837	9,054,770
売上総利益	1,924,237	2,537,276
販売費及び一般管理費	1,366,845	1,504,029
営業利益	557,392	1,033,246
営業外収益		
受取利息	308	6,303
受取配当金	3,780	4,698
持分法による投資利益	—	2,351
仕入割引	14,235	18,289
貸倒引当金戻入額	7,266	—
受取手数料	6,436	4,910
その他	29,457	22,795
営業外収益合計	61,485	59,347
営業外費用		
支払利息	70,626	55,357
持分法による投資損失	2,029	—
その他	2,237	12,500
営業外費用合計	74,892	67,857
経常利益	543,985	1,024,737
特別利益		
固定資産売却益	—	3,147
特別利益合計	—	3,147
特別損失		
固定資産除却損	28,138	2,982
減損損失	40,477	—
投資有価証券評価損	13,123	—
特別損失合計	81,738	2,982
税金等調整前四半期純利益	462,246	1,024,902
法人税、住民税及び事業税	124,130	481,739
法人税等調整額	41,045	△74,735
法人税等合計	165,176	407,004
少数株主損益調整前四半期純利益	297,070	617,898
少数株主利益	495	333
四半期純利益	296,575	617,564

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	297,070	617,898
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,779	2,348
繰延ヘッジ損益	3,405	5,025
その他の包括利益合計	9,185	7,374
四半期包括利益	306,255	625,272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	305,760	624,939
少数株主に係る四半期包括利益	495	333

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理 事業	環境事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,526,924	1,102,120	944,853	4,052,594	8,626,494	189,581	8,816,075
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	35,772	—	35,772	150,440	186,213
計	2,526,924	1,102,120	980,626	4,052,594	8,662,266	340,021	9,002,288
セグメント利益	410,531	10,281	257,407	61,241	739,461	32,825	772,286

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	739,461
「その他」の区分の利益	32,825
セグメント間取引消去	1,266
全社費用(注)	△216,160
四半期連結損益計算書の営業利益	557,392

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「環境事業」セグメントにおける事業用固定資産について、減損損失を特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては40,477千円であります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理 事業	環境事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,734,861	3,223,449	912,197	5,522,754	11,393,264	198,783	11,592,047
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	36,416	—	36,416	236,077	272,494
計	1,734,861	3,223,449	948,614	5,522,754	11,429,680	434,861	11,864,541
セグメント利益又は損失 (△)	△28,083	795,519	243,939	226,068	1,237,443	46,304	1,283,748

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,237,443
「その他」の区分の利益	46,304
セグメント間取引消去	1,159
全社費用(注)	△251,660
四半期連結損益計算書の営業利益	1,033,246

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

資本金の額の減少

当社は、平成25年10月21日開催の取締役会において、平成25年12月17日開催の臨時株主総会に、資本金の額の減少について付議することを決議し、同臨時株主総会にて承認可決され、平成26年1月21日付でその効力が発生しております。

(1) 資本金の額の減少の理由

今後の資本政策の柔軟性を向上させることを目的として、当社の資本金の額を減少させるものであります。

(2) 資本金の額の減少の要領

①減少する資本金の額

資本金の額1,652,065千円のうち1,552,065千円減少させ、100,000千円といたしました。

②資本金減少の方法

発行済株式総数の変更は行わず、減少する資本金の額1,552,065千円の全額をその他資本剰余金に振り替えております。